

# JOYO BANK NEWS LETTER

2021年10月15日

## 「茨城県内主要企業の経営動向調査結果 2021年7～9月期（速報）」について

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）の子会社である常陽産業研究所（代表取締役社長 下山田 和司）は、このたび、「茨城県内主要企業の経営動向調査結果 2021年7～9月期（速報）」をとりまとめましたので、その結果を下記のとおりお知らせいたします。

当社は、地域のシンクタンクとして各種調査研究および総合金融サービスの提供を通じ、今後とも、地域の課題解決のためのさまざまな情報発信および取り組みを展開し、地域の成長と活性化に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 調査結果

茨城県内企業における全産業ベースの自社業況判断DIは、前期比6ポイント低下しました。業種別にみると、製造業は同4ポイント上昇した一方で、非製造業は同12ポイント低下しています。県内企業の景況感は、2020年4～6月期を底として改善が続いてきましたが、今期は新型コロナの第5波の影響などにより、改善に足踏みがみられました。なお、調査結果の詳細は、別紙を参照してください。

#### 2. 調査の特徴

本調査は、2021年9月に茨城県内企業240社（製造業94社、非製造業146社）からの回答を取りまとめたものです。従業員300人以上の大企業から、30人未満の企業まで幅広く調査対象としています。

以上



常陽銀行

MEBUKI  
めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5

Tel. 029-231-2151 (代表) www.joyobank.co.jp

## 概況 自社業況総合判断 DI は全産業で 6 ポイント低下

### — 「第 5 波」の影響等により景況感の改善に足踏み

#### 今回調査の概要

県内企業の景況感を表す自社業況総合判断 DI は、全産業ベースで「悪化」超 11.3%と、前期（2021 年 4～6 月期）調査の同 5.0%から 6 ポイント低下した（図表 1）。景況感は、初めて緊急事態宣言が発令された 2020 年 4～6 月期を底（ボトム）として改善が続いてきたが、今期は全国で 80 万人以上が感染した新型コロナの第 5 波の影響などにより、改善に足踏みが見られる。

業種別にみると、製造業が「好転」超 9.6%と前期から 4 ポイント上昇した一方で、非製造業が「悪化」超 24.6%と前期から 12 ポイント低下した。

業績面の指標を業種別にみると、製造業では、生産判断 DI が「増加」超 14.2%と前期比 4 ポイント上昇し、受注判断 DI は「増加」超 10.7%と前期から横ばいだった（図表 4）。企業からは、好調な外需を背景とした建設機械業界の繁忙や、5G 通信インフラの急速な普及による対応機器の需要増加を指摘する声がある。一方で、「7・8 月は好調だったが、9 月は半導体不足のほか、新型コロナ感染拡大による東南アジアでの部品供給停滞の影響を受けて減産となった」（輸送用機械）、「輸入原木製品や針葉樹合板が不足しており、不足解消の見通しも立たない」（木材・木製品）といった声も多く聞かれた。各国の経済対策等に伴う外需の拡大が県内生産にとっても追い風となっている一方で、需要の急増に供給が追い付かない、海外での感染拡大により供給が滞るなど、世界的な供給制約が生産の足かせとなっている県内企業も少なくない模様である。

また、非製造業では、売上判断 DI が「悪化」超 22.0%と前期比 18 ポイント低下した（図表 4）。企業からは、「ワクチン接種率の向上に伴い消費マインドが上向いてきていたが、緊急事態宣言の発令後は需要が急減した」（宿泊業）、「緊急事態宣言を受けて一部の顧客が休業したため、当社も従業員を休業させざるを得ない」（清掃・施設管理業）といった声が目立った。当期は第 5 波を受けて県独自の非常事態宣言（8 月 16 日～9 月 19 日）、国の緊急事態宣言（8 月 20 日～9 月 30 日）が発出・延長され、県内の飲食店や大規模集客施設に営業時間短縮要請が出されていたことなどから、対面型サービス関連の業種やその取引業種等で厳しい状況が続いたとみられる（図表 2）。

なお、今夏開催の東京オリンピック・パラリンピックに関するコメントは僅かであり、同大会の県内企業への影響は限定的であったと言える。

先行き（2021 年 10～12 月期）の自社業況総合判断 DI は、全産業で「悪化」超 11.1%と今期から横ばいの見通しとなっている（図表 1）。業種別にみると、製造業で「好転」超 2.1%と 8 ポイント低下、非製造業で「悪化」超 19.7%と 5 ポイント上昇する見込みだ。

今後については、ワクチン接種が進む一方、県内外の行動制限の緩和や経済振興策の実施による人流の増加が見込まれる。先行きは、感染状況の推移や非製造業の景況感の変化、また、世界的な供給制約が県内生産に与える影響等について、動向を注視していく必要がある。

<図表 1> 自社業況総合判断 DI の推移

(前年同期比・%ポイント)

業種	2020年			2021年				
	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	前回調査 時点の予測	10～12月期 予測
全産業	▲ 67.1	▲ 53.6	▲ 41.8	▲ 24.5	▲ 5.0	▲ 11.3	▲ 1.7	▲ 11.1
製造業	▲ 70.1	▲ 63.7	▲ 43.9	▲ 18.0	6.1	9.6	6.2	2.1
非製造業	▲ 64.7	▲ 45.4	▲ 40.0	▲ 29.4	▲ 12.7	▲ 24.6	▲ 7.2	▲ 19.7

※自社業況総合判断DI:「好転」回答企業割合-「悪化」回答企業割合

<図表 2> 自社業況総合判断 DI の推移 (業種別)

(前年同期比・%ポイント)

	2020年			2021年			
	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期 予測
全産業	▲ 67.1	▲ 53.6	▲ 41.8	▲ 24.5	▲ 5.0	▲ 11.3	▲ 11.1
製造業	▲ 70.1	▲ 63.7	▲ 43.9	▲ 18.0	6.1	9.6	2.1
素材業種	▲ 80.0	▲ 72.2	▲ 75.0	▲ 38.5	57.1	16.6	25.0
加工業種	▲ 73.4	▲ 77.6	▲ 23.5	▲ 7.8	23.9	40.0	17.7
その他業種	▲ 61.9	▲ 45.7	▲ 57.5	▲ 25.0	▲ 34.2	▲ 29.7	▲ 25.0
非製造業	▲ 64.7	▲ 45.4	▲ 40.0	▲ 29.4	▲ 12.7	▲ 24.6	▲ 19.7
建設	▲ 48.7	▲ 29.5	▲ 24.2	▲ 6.9	▲ 29.4	▲ 9.0	▲ 12.9
卸売	▲ 66.7	▲ 42.3	▲ 50.0	▲ 37.5	▲ 20.8	▲ 28.0	▲ 30.5
小売	▲ 65.0	▲ 54.6	▲ 36.3	▲ 38.1	▲ 17.7	▲ 39.1	▲ 39.1
運輸・倉庫	▲ 69.2	▲ 60.0	▲ 53.8	▲ 46.1	▲ 6.3	▲ 47.1	▲ 23.6
サービス	▲ 74.0	▲ 51.9	▲ 43.1	▲ 30.9	2.0	▲ 18.8	▲ 8.3

※自社業況総合判断DI:「好転」回答企業割合-「悪化」回答企業割合

<図表 3> 自社業況総合判断 DI の推移（企業規模別）

（前年同期比・%ポイント）

従業員数	2020年			2021年			
	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期 予測
全産業	▲ 67.1	▲ 53.6	▲ 41.8	▲ 24.5	▲ 5.0	▲ 11.3	▲ 11.1
30人未満	▲ 65.6	▲ 51.2	▲ 43.2	▲ 34.7	▲ 29.6	▲ 28.6	▲ 23.2
30～99人	▲ 68.9	▲ 57.5	▲ 44.4	▲ 21.6	4.8	▲ 3.6	▲ 4.8
100～299人	▲ 70.5	▲ 62.5	▲ 42.2	▲ 23.4	14.3	▲ 5.0	▲ 10.0
300人以上	▲ 55.6	▲ 40.6	▲ 33.3	▲ 3.9	20.0	14.3	7.4

※自社業況総合判断DI:「好転」回答企業割合-「悪化」回答企業割合

<図表 4> 自社業況総合判断以外の主な DI の推移

（前年同期比、前期比・%ポイント）

項目	業種	2020年			2021年			
		4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期 予測
国内景気判断DI （「好転」-「悪化」）	全産業	▲ 90.4	▲ 79.0	▲ 75.1	▲ 53.3	▲ 18.4	▲ 20.2	▲ 10.8
	製造業	▲ 90.6	▲ 83.1	▲ 75.7	▲ 40.8	▲ 3.1	▲ 4.3	3.2
	非製造業	▲ 90.3	▲ 75.7	▲ 74.6	▲ 62.6	▲ 29.1	▲ 30.4	▲ 19.8
生産DI （「増加」-「減少」）	製造業	▲ 62.1	▲ 55.6	▲ 41.1	▲ 20.2	10.0	14.2	4.5
受注DI （「増加」-「減少」）	製造業	▲ 64.7	▲ 58.1	▲ 39.7	▲ 19.2	10.0	10.7	3.3
売上（出荷）DI （「増加」-「減少」）	全産業	▲ 62.4	▲ 46.4	▲ 35.1	▲ 19.3	2.1	▲ 8.2	▲ 4.9
	製造業	▲ 64.1	▲ 55.6	▲ 38.3	▲ 20.6	11.1	12.9	8.0
	非製造業	▲ 60.9	▲ 38.8	▲ 32.2	▲ 18.3	▲ 4.4	▲ 22.0	▲ 13.2
仕入価格DI （「上昇」-「低下」）	全産業	▲ 5.4	5.1	10.8	19.5	34.3	40.0	41.4
	製造業	▲ 9.5	1.6	13.1	27.0	42.4	55.3	52.7
	非製造業	▲ 2.1	7.9	9.0	13.6	28.4	29.4	33.8
販売価格DI （「上昇」-「低下」）	全産業	▲ 15.5	▲ 8.7	▲ 3.5	▲ 0.5	7.4	8.7	12.9
	製造業	▲ 17.4	▲ 12.1	▲ 1.9	1.0	5.0	11.7	16.5
	非製造業	▲ 14.1	▲ 5.9	▲ 5.1	▲ 1.7	9.0	6.6	10.5
経常利益DI （「増加」-「減少」）	全産業	▲ 58.9	▲ 46.7	▲ 32.4	▲ 18.5	▲ 8.0	▲ 11.1	▲ 14.7
	製造業	▲ 62.6	▲ 54.0	▲ 38.1	▲ 19.2	0.0	2.2	▲ 4.8
	非製造業	▲ 56.0	▲ 40.8	▲ 27.6	▲ 18.0	▲ 13.5	▲ 19.7	▲ 21.2

※DIは前年同期比、ただし仕入価格・販売価格は前期比

以上

茨城県内主要企業の経営動向調査結果(速報)

2021年10月15日  
株式会社 常陽産業研究所

項目	業種	2018				2019				2020				2021				概況			
		1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	(前期比)		前期予測	10~12 予想	
国内景気	国内景気判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	7.4	0.8	1.6	▲0.6	▲10.9	▲22.2	▲19.4	▲27.5	▲61.1	▲90.4	▲79.0	▲75.1	▲53.3	▲18.4	▲20.2	(▲1.8)	▲3.4	▲10.8	製造業、非製造業とも 前期から概ね横ばいとなった。 先行きは、製造業で8ポイント、 非製造業で11ポイント上昇の見通し。
		製造業	11.9	4.4	2.8	2.8	▲12.4	▲25.2	▲29.1	▲29.9	▲58.1	▲90.6	▲83.1	▲75.7	▲40.8	▲3.1	▲4.3	(▲1.2)	9.2	3.2	
		非製造業	4.1	▲1.9	0.9	▲3.2	▲9.9	▲19.7	▲12.5	▲25.5	▲64.0	▲90.3	▲75.7	▲74.6	▲62.6	▲29.1	▲30.4	(▲1.3)	▲12.3	▲19.8	
業界景気	業界景気判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲6.8	▲11.2	▲9.5	▲15.8	▲21.0	▲24.9	▲23.5	▲33.5	▲44.8	▲73.7	▲59.1	▲49.3	▲31.4	▲9.1	▲16.0	(▲6.9)	▲5.4	▲10.6	製造業は前期から概ね横ばい、 非製造業は前期比9ポイント低下した。 先行きは製造業は3ポイント低下、 非製造業は11ポイント上昇の見通し。
		製造業	4.9	▲4.4	0.7	▲6.8	▲23.4	▲22.4	▲33.9	▲36.4	▲47.6	▲76.9	▲64.5	▲51.4	▲25.0	4.0	2.2	(▲1.8)	2.0	▲1.1	
		非製造業	▲15.4	▲16.3	▲16.1	▲22.6	▲19.4	▲27.0	▲16.1	▲31.1	▲42.4	▲71.2	▲54.6	▲47.7	▲36.4	▲18.3	▲27.6	(▲9.3)	▲10.8	▲16.9	
自社業況	自社業況総合判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲6.8	▲5.7	▲7.8	▲11.9	▲14.1	▲24.6	▲20.1	▲31.4	▲42.6	▲67.1	▲53.6	▲41.8	▲24.5	▲5.0	▲11.3	(▲6.3)	▲1.7	▲11.1	製造業は前期比4ポイント上昇し、 非製造業は同12ポイント低下した。 先行きは、製造業は8ポイント低下、 非製造業は5ポイント上昇の見通し。
		製造業	1.4	▲0.6	0.7	▲4.8	▲16.0	▲24.1	▲33.7	▲37.4	▲43.2	▲70.1	▲63.7	▲43.9	▲18.0	6.1	9.6	(3.5)	6.2	2.1	
		非製造業	▲12.8	▲9.4	▲13.3	▲17.4	▲12.7	▲25.0	▲10.4	▲26.7	▲42.0	▲64.7	▲45.4	▲40.0	▲29.4	▲12.7	▲24.6	(▲11.9)	▲7.2	▲19.7	
売上 (出荷)	売上(出荷)DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲6.5	▲7.8	▲7.8	▲3.6	▲13.3	▲16.1	▲14.4	▲25.0	▲35.0	▲62.4	▲46.4	▲35.1	▲19.3	2.1	▲8.2	(▲10.3)	▲2.2	▲4.9	製造業は前期から概ね横ばい、 非製造業は前期比18ポイント低下した。 先行きは、製造業は5ポイント低下、 非製造業は9ポイント上昇の見通し。
		製造業	2.1	0.7	2.8	10.3	▲9.7	▲14.7	▲24.7	▲22.4	▲34.1	▲64.1	▲55.6	▲38.3	▲20.6	11.1	12.9	(1.8)	2.1	8.0	
		非製造業	▲12.8	▲14.0	▲14.7	▲14.2	▲15.9	▲17.2	▲6.8	▲27.2	▲35.8	▲60.9	▲38.8	▲32.2	▲18.3	▲4.4	▲22.0	(▲17.6)	▲5.4	▲13.2	
生産	生産DI (「増加」-「減少」)	製造業	2.8	0.0	2.8	7.5	▲6.6	▲11.7	▲20.0	▲20.6	▲33.6	▲62.1	▲55.6	▲41.1	▲20.2	10.0	14.2	(4.2)	1.0	4.5	前期比4ポイント上昇した。 先行きは10ポイント低下する見通し。
受注	受注DI (「増加」-「減少」)	製造業	2.1	▲0.7	4.9	9.6	▲13.3	▲15.5	▲25.5	▲23.4	▲36.6	▲64.7	▲58.1	▲39.7	▲19.2	10.0	10.7	(0.7)	2.0	3.3	前期から横ばいとなった。 先行きは7ポイント低下する見通し。
操業率	操業率DI (「増加」-「減少」)	製造業	1.4	▲1.3	6.4	8.9	▲3.0	▲11.0	▲15.5	▲23.5	▲29.3	▲54.4	▲53.2	▲32.7	▲13.2	13.3	10.9	(▲2.4)	5.2	4.5	前期から概ね横ばいとなった。 先行きは6ポイント低下する見通し。
在庫	製品在庫DI (「過剰」-「不足」)	製造業	3.5	11.4	2.1	3.4	11.1	10.2	12.3	14.5	10.9	24.3	29.0	15.8	10.2	18.0	8.8	(▲9.2)	9.3	0.0	前期比9ポイント低下した。 先行きは9ポイント低下する見通し。
販売価格	販売価格DI (「上昇」-「低下」)	全産業	1.8	6.5	7.3	4.2	3.6	3.4	0.8	0.9	▲5.5	▲15.5	▲8.7	▲3.5	▲0.5	7.4	8.7	(1.3)	10.2	12.9	製造業は前期比7ポイント上昇、 非製造業は前期から概ね横ばいだった。 先行きは、製造業で5ポイント上昇、 非製造業で4ポイント上昇の見通し。
		製造業	▲0.7	9.5	7.8	8.3	0.0	0.9	▲1.9	▲4.7	▲7.3	▲17.4	▲12.1	▲1.9	1.0	5.0	11.7	(6.7)	10.4	16.5	
		非製造業	3.6	4.3	6.9	1.0	6.0	5.4	2.8	5.5	▲3.9	▲14.1	▲5.9	▲5.1	▲1.7	9.0	6.6	(▲2.4)	9.9	10.5	
仕入価格	仕入価格DI (「上昇」-「低下」)	全産業	36.7	36.6	33.9	34.2	30.1	21.8	19.8	21.6	9.1	▲5.4	5.1	10.8	19.5	34.3	40.0	(5.7)	30.4	41.4	製造業は前期比13ポイント上昇、 非製造業は前期から概ね横ばいだった。 先行きは、製造業は概ね横ばい、 非製造業は4ポイント上昇の見通し。
		製造業	39.9	45.0	43.3	42.5	40.9	14.7	20.0	11.3	4.9	▲9.5	1.6	13.1	27.0	42.4	55.3	(12.9)	36.8	52.7	
		非製造業	34.4	30.4	28.0	27.9	22.8	27.9	19.6	30.2	13.1	▲2.1	7.9	9.0	13.6	28.4	29.4	(1.0)	25.7	33.8	
経常利益	経常利益DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲17.5	▲11.0	▲19.2	▲19.0	▲21.5	▲23.3	▲28.5	▲33.3	▲39.9	▲58.9	▲46.7	▲32.4	▲18.5	▲8.0	▲11.1	(▲3.1)	▲9.4	▲14.7	製造業は前期から概ね横ばい、 非製造業は前期比6ポイント低下した。 先行きは、製造業は7ポイント低下、 非製造業は概ね横ばいとなる見通し。
		製造業	▲11.9	▲5.1	▲7.0	▲10.2	▲22.7	▲21.6	▲36.7	▲34.3	▲44.7	▲62.6	▲54.0	▲38.1	▲19.2	0.0	2.2	(2.2)	▲3.4	▲4.8	
		非製造業	▲21.5	▲15.4	▲27.1	▲25.7	▲20.8	▲24.6	▲22.8	▲32.6	▲35.5	▲56.0	▲40.8	▲27.6	▲18.0	▲13.5	▲19.7	(▲6.2)	▲13.5	▲21.2	
雇用	雇用判断DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲3.5	▲2.7	▲3.3	▲2.4	▲2.6	0.0	1.2	▲3.4	▲4.3	▲3.0	▲13.0	▲6.0	▲5.7	1.6	▲7.1	(▲8.7)	5.7	▲0.4	製造業は前期比7ポイント低下、 非製造業は同10ポイント低下した。 先行きは、製造業は9ポイント上昇、 非製造業は6ポイント上昇の見通し。
		製造業	1.4	▲0.7	0.0	8.2	3.0	▲0.9	1.8	3.8	▲4.8	1.7	▲16.1	▲7.6	▲3.0	2.0	▲5.3	(▲7.3)	6.3	3.4	
		非製造業	▲7.2	▲4.2	▲5.5	▲10.6	▲6.4	0.8	0.7	▲9.0	▲3.7	▲6.7	▲10.5	▲4.8	▲7.7	1.4	▲8.3	(▲9.7)	5.3	▲2.8	
資金繰り	資金繰り判断DI (「楽になった」-「苦しくなっ た」)	全産業	▲5.0	▲3.2	▲6.1	▲3.0	▲8.3	▲0.8	▲6.2	▲7.6	▲9.7	▲21.7	▲15.2	▲9.8	▲4.5	▲6.1	▲3.7	(2.4)	▲6.7	▲8.8	製造業は前期から横ばい、 非製造業は前期比4ポイント上昇した。 先行きは、製造業は横ばい、 非製造業は8ポイント低下する見通し。
		製造業	▲4.9	▲5.7	▲4.3	▲0.7	▲6.0	▲0.9	▲7.4	▲4.9	▲8.1	▲27.0	▲19.4	▲11.4	▲4.1	▲6.0	▲5.3	(0.7)	▲10.8	▲5.6	
		非製造業	▲5.1	▲1.4	▲7.4	▲4.8	▲9.8	▲0.8	▲5.2	▲9.9	▲11.2	▲17.9	▲11.8	▲8.4	▲4.7	▲6.3	▲2.8	(3.5)	▲3.8	▲11.1	
設備投資	設備投資 実施割合	全産業・実績 (6か月前計画)	59.5		55.4		58.4		60.3		57.4		54.7		60.3		57.9	(▲2.4)	56.9	55.8	当初計画(6か月前計画)と比べると、 製造業は4ポイント上昇、 非製造業は横ばいとなった。 前期実績(20年10月~21年3月期)と 比べると、製造業は4ポイント低下、 非製造業は横ばいだった。 先行きは、製造業は5ポイント低下、 非製造業は横ばいとなる見通し。
		製造業・実績 (6か月前計画)	60.1		63.1		60.6		62.2		64.0		58.1		66.3		62.8	(▲3.5)	58.4	57.4	
		非製造業・実績 (6か月前計画)	59.0		50.5		57.0		59.0		51.4		52.0		55.7		54.8	(▲0.9)	55.7	54.8	

<調査期日> 2021年9月中旬時点

<調査対象> 487社

<有効回答> 240社(製造業94社、非製造業146社)

※DIは前年同期比、ただし販売価格・仕入価格・資金繰りは前期比 ※設備投資の実績は2021年4~9月期、先行きは2021年10月~2022年3月期 ※赤字は前期比マイナス